



## Sudy & Co., Ltd.

1119 Budapest, Mernok u. 39. Tel: +36-1-883-3687

### ハンガリー経済情報 2017年01月号

#### 経済指標と財政状況

GKIによると、2016年にはハンガリーのGDPは約2%増加した。国内消費（4.5%）が増加の原動力となったが、同時に国内投資は-10%と大幅に減少している。2016年は農業分野（+15%）、貿易（+6%）、技術や科学などの専門分野や行政サービス（+5%）で非常に秀でた年となった。

2017年のGDP成長率はEUトランスファーと加速する国内消費により3%以上となる可能性があると予測されている。実質賃金の上昇により、国内消費は2017年には5%増加すると期待されている。また、2017年の予測インフレ率は2%、雇用増加は約2%で、失業率は5.2%（2016年）から5%（2017年）に下がると予測されている。

貸付に関するポートフォリオも改善されており、銀行システムの流動性および自己資本比率（20%）は非常に良好となっている。「ブダペスト・ビジネス・ジャーナル」紙によると、ハンガリーの長期国債は各付け機関ムーディーズによりBa1からBaa3に引き上げられ、格付の見通しは安定している。

#### ハンガリー国内の主要ニュース（日本関連も含む）

##### 今年の1月から投資インセンティブ・システムの変革

外務貿易大臣は今月から投資インセンティブシステムを変革することを発表した。2017年から投資への支援を行なうために雇用の創出だけでなく、技術レベルや付加価値も決定要因になる。

また、既存の職場の維持とともに新技術をハンガリーにもたらす場合でも、補助金を受けることが可能となる。職業訓練支援システムはパートタイム労働者も利用が可能となり、管理が簡素化されることにより政府の業務負担を減らすことも可能となった。

外務貿易大臣は、現在ハンガリーにある日系企業151社のうち46社が生産活動を行なっていると発表。日系企業はハンガリー国内で約3万人を雇用し、最新の技術を利用して生産活動を行なっている。ハンガリー政府はこれまでに日系企業7社と「戦略的パートナーシップ協定」に署名しており、日本はハンガリーにとってアジアでの2番目の重要な貿易相手国。2016年8ヵ月間で2国間の貿易は8%増加していることも強調している。

##### ドナルド・トランプの大統領勝利のハンガリーへの効果

イタリアの銀行UniCredit社の主要アナリストによると、中欧と東欧地域を含む新興市場へのトランプ大統領就任による考えられる影響は以下の4点。

#### •米国では大規模な財政緩和（インフラ整備）

トランプ氏によるキャンペーンの重要な柱の一つは、米国中部やこれまで重要視されていなかった地域でインフラ開発を行くこと。また、国民や企業に関わる減税策も打ち出している。UniCredit社のアナリストは、トランプ氏を選挙後の市場の反応－利回りの上昇とドルの強化－は、需要側の対策のインフレと成長への影響に対する投資家の期待を反映しているとしている。長期的には中欧と東欧地域は今後のさらに大幅な利回りの上昇から比較的に保護されていると見る。中欧と東欧地域から米国の投資家が離れていけば、代わりに欧州投資家がこの地域を目指す予想されており、さらなる大きな利回りの上昇は阻止されると見ている。

#### •自由貿易制限措置

トランプ氏はキャンペーン時に既存の米国の貿易パートナーシップ契約の見直しを図ると公言した。トランプ氏は米国を取り巻く現在の貿易関係は、米国と米国人の利益に反するとしている。貿易相手国が自国通貨を操作することにより安価な労働力を提供し、不当に優位な立場に立っていると考える。仮に自由貿易における一定の制限措置が実現すれば、世界的な貿易戦争に繋がる可能性が高くなり、短期的には原材料価格の低下に繋がるとしている。このシナリオは東南アジアやラテンアメリカの新興諸国に対して悪影響をもたらすが、ハンガリーは原料の純輸入国であるために利益を得ることができると考えられている。

#### •資本規制の可能性

トランプ氏は資本規制の可能性には直接に触れてはいないものの、彼の貿易保護主義を考慮すると、新政府が海外向けの投資に対して何らかの罰を与える可能性は高い。極端な場合、米国の投資家はこのような政治的手段に対して大規模な資本引き戻しを行なう恐れもある。ハンガリーも影響を受けら可能性のある国のひとつであるが、アジアとラテンアメリカ諸国と比べて影響は少ないものと考えられる。

#### •外交政策の再配列

トランプ氏はキャンペーンの際、NATOは素晴らしい軍事同盟であると述べているが、米国人に対して大きな財政負担となっている。彼は現在のコミットメントを維持するために軍事費がGDPの2%を達していない加盟国に軍事費の増加を奨励したいとも発言した。2015年時点で英国、エストニア、ポーランド、ギリシャEU4加盟国のみがこの基準を満たしている。仮に欧州諸国が米国の指令に従い軍備費用を増加させる場合、EUが制限するによって3%の財政赤字を超えてしまう恐れがでてくる。特にポーランド、スロバキア、ルーマニアやハンガリーに及ぶ影響は大きいと考えられている。

#### SIIXがNagykoros市で稼働

SIIX(大阪市中央区)はNagykoros市に電子部品の組立加工等を行う製造子会社を設立し、工場を新設すると発表した。同社の計画によると、64億フォリントを投じ、300名を雇用する予定。ハンガリー政府からは13億フォリントにおよぶ返済不要の補助金を受ける予定。2017年第3四半期に稼働を開始し、製造工業用、自動車用や家庭用電化製品や電子ユニットを生産する予定。

#### アサヒグループホールディングス（GHD）がビール世界最大手のアンハイザー・ブッシュ・インベブ（ABインベブ）の東欧州事業部を9000億円で買収

アサヒグループホールディングスはハンガリーの「Dreher」ブランドも含む東欧のアンハイザー・ブッシュ・インベブの5つのビールブランドを購入した、との日本経済新聞による報道をMTI（ハンガリー時事通信）が伝えた。報道では、アサヒグループはチェコのピルスナーウルケル、ポーランドのTyskieとレヒとハンガリーのDreherブランドの獲得のために約9000億円（78億ドル）と伝えられている。

## 武蔵精密工業がハンガリーでデファレンシャルの生産開始

武蔵精密工業株式会社は自動車関連では世界最大のボールジョイントやトランスミッションギア部品メーカーの一社であり、2001年にハンガリーの Ercsi 市で生産を開始している。同社は 400 万ユーロを投資し、2017 年よりデファレンシャルの生産を開始する予定。現在、約 200 人を雇用しているが、今回の投資によりさらに 15 名ほどのオペレーターやエンジニア 1 人を雇用する予定。

## Automotive Hungary 見本市の概要

自動車ハンガリー (<http://automotivexpo.hu/ja>) は、自動車業界向けの国際展示会で毎年ブダペストで開催されている。2016 年は 10 月 19-21 日の間で開催された。昨年開催された展示会の概要は以下の通り。

- 10 カ国から 250 社が参加。
- 3 日間で 10,000 人が来場。
- 中東欧地域で自動車産業の全範囲をカバーする唯一の展覧会
- 2016 年の主なテーマは、自動運転、エレクトロモビリティと Industry4.0

自動車産業はハンガリー経済において最重要部門であり、2015 年の輸出額は 200 億ユーロに達した。ハンガリー政府は同産業部門への支援に重きを置き、ハンガリー政府が締結する「戦略的パートナーシップ協定」を結んだ 70 社のうち 22 社は自動車業界で活躍する企業である。

展示会のパネル・ディスカッションにはハンガリーに拠点を持つアウディ、メルセデス、オペル、スズキ、ティッセン・クルップの最高経営責任者も参加した。ドイツ本社の企業代表は一様に、ハンガリー工場が世界でも最高の工場の一つであり、エンジンと自動車の生産で過去最高の記録を達成したと述べた。また、今後数年間にハンガリーの工場を拡張し、将来の労働力のために教育機関とさらなる協力を行なう計画があることも明言。ハンガリーの創造性と労働力の質も高く評価している。

## EU と日本の自由貿易協定について

ハンガリー時事通信 (MTI) によると、日本と欧州連合 (EU) は最新の自由貿易協定について交渉しており、協定の締結後、EU は日本輸入車の部品の約 80 パーセントに対する輸入関税を撤廃すると考えられている。この条件と引き換えに、日本側は欧州企業に対する公共入札や建設での入札参加時の手続きを簡素化するだろうと見込まれている。また、EU はチーズやワインなどの農産物に対する関税の廃止と豚肉に対する関税率の減少を期待している。

### 参考および出所：

<http://www.mofa.go.jp>

[http://www.hu.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/bilateral\\_monthlyreport.html](http://www.hu.emb-japan.go.jp/itpr_ja/bilateral_monthlyreport.html)

[www.hipa.hu](http://www.hipa.hu)

<http://www.kormany.hu>

[www.gki.hu](http://www.gki.hu)

<http://www.portfolio.hu>

<http://www.autopro.hu>